

# ほうゆう たより 2<sup>FEB</sup>月号

編集委員：施設長 池 功 司

2月は逃げると言いますが、あっという間に過ぎてしまいました。その分春が早く来ると思えばよいのですが、まだ一荒れ二荒れは覚悟しなければならないでしょう。近頃は日差しが強くなり陽が長くなっのを実感できるので、そこまで春が来ているのは間違いありません。

ホームのお年寄りも皆穏やかに過ごしているかと言うとそうでもなく、2月初めに高松さんが99歳の天寿を全うし、中旬には一番新しく入居した田中さんが、くも膜下出血で緊急入院したりとバタバタでした。1月号では一年間皆が無事に過ごせれば良いと書きましたが、私の思いとは裏腹の状態となりました。ホームの毎日は、「常在戦場」という心構えが必要だと、職員会議でも話したところです。介護職員のちょっとした判断ミスや仕事の慣れは、即命に係わるという事です。例は違いますが長崎での火災、自分のホームは大丈夫と言う何の根拠もない思い込みが惨事を大きくしたと思います。事故の原因は欠陥加湿器という事ですが、そんな事で責任逃れは出来ませんし、亡くなったお年寄りが戻るはずもありません。グループホームを取り巻く環境は一層厳しいものになると考えています。グループホームはご家族・地域の皆様のご理解とご支援が必要だという事を、改めてお願いいたします。



2/3 節分の豆まきです。大概の鬼は、この長生きした顔ぶれを見たら逃げるはずなのですが……。戦争の弾ををくぐり抜けてきたきた、百戦錬磨のお年寄りです。勝てるわけがありません。疫病神・貧乏神・死神までも退散したことでしょ。ただ、福の神を呼んでくれたかは、来年になるまで分かりません。



ホームの日常生活です。午前中に皆そろってリハビリを兼ねた運動を行います。日によっては歌を歌ったり、ゲームをしたりと様々ですが、体を鍛える事の出来るお年寄りは、肌の色つや・食も良く、何と言っても笑顔が良いです。イヤイヤやらされているという、口の達者なお年寄りもいて、脳の働きも活性化します。午後はゆっくり昼寝をしたり、穏やかな一日が過ぎます。

URL <http://for-you.jp> ホームページも見てください。

2/2日 高松千代さんが99歳の天寿を全うしました。 合掌

## 3月の行事予定

1・ひな祭り

2・誕生日会 小田島さん 3/1 88歳 おめでとう